
HITACHI エンタープライズサーバ EP8000 シリーズ マシンコード更新手順

Atape.driver

バージョン: 14.0.8.0

目次

<はじめに>

1. 対象装置
 2. ドライバ更新作業に関する注意
 3. ドライバ バージョン更新後のリブートについて
 4. ドライバ バージョンの確認方法
 5. ドライバ更新に使用するファイル
 6. ドライバ更新の準備
 7. ドライバ更新方法
 8. 更新後の確認
-

<はじめに>

本更新手順は、Atape.driver を最新バージョンへ更新するために提供されています。

お客様御自身で最新のドライバ バージョンに更新することを推奨致します。

1. 対象形名

表 1.1 対象形名

形名	品名
THE-C3580-H6S	3580 LT0 Ultrium6 装置(SAS)
THE-C3580-H7S	3580 LT0 Ultrium7 装置(SAS)
THE-7226FC8441	LT0 Ultrium7 ドライブ(SAS)
THE-C7226-1U3C	ラックマウントメディア・ベイ(SAS)
THE-7226FC8541	LT0 Ultrium8 ドライブ(SAS)

2. ドライバ更新作業に関する注意

- (1) 本作業は、お客様の業務が停止していることを確認してから実施してください。また、作業中に、ホストから LT0 ドライブ／ライブラリへのアクセスはしないでください。
- (2) 本作業は、root ユーザで行なってください。
- (3) 本作業は、LT0媒体がLT0ドライブに挿入されていない状態で実施してください。
- (4) 本作業中に、システム装置やLT0 装置の電源を Off しないでください。作業中に電源を Off すると、装置に損傷を与え、部品の交換を余儀なくされる場合があります。
- (5) 本作業中は、LT0 ライブラリのオペレータ・パネルを操作しないでください。
- (6) 本作業後は、必ずシステム装置をリブートしてください。

3. ドライバ バージョン更新後のリブートについて

ドライバ バージョン更新後にリブートが必要です。
リブート後に、更新されたドライバが有効となります。

4. ドライバ バージョンの確認方法

下記のコマンドを入力し、ドライバ バージョンを確認します。
ドライバ バージョンが最新である場合は、更新は不要です。
ドライバ バージョンが古い場合、もしくは、ドライバがインストールされていない場合は、
次項 5～8 の手順に従って、ドライバ バージョンを更新してください。

```
# lsllpp△-l△|△grep△Atape [ENTER]
```

実行例 1 (ドライバ バージョンが古い場合)

```
# lsllpp△-l△|△grep△Atape
Atape.driver          13.0.1.0  COMMITTED  IBM AIX Enhanced Tape and
#
```

実行例 2 (ドライバがインストールされていない場合)

```
# lsllpp△-l△|△grep△Atape
#
```

5. ドライバ更新に使用するファイル

ドライバの更新に使用するファイルを示します。

ファイル名	Atape. x. x. x. x. bin
-------	------------------------

ファイル名の“x. x. x. x”には、ドライバ バージョンの値が入ります。
例えば、ドライバ バージョンが“14. 0. 8. 0”の場合、ファイル名は
“Atape. 14. 0. 8. 0. bin”となります。

6. ドライバ更新の準備

(1) Webサイト掲載の「Tape Device Driver Atape.driver for LTO 7 / LTO 8」より
更新ファイルを入手してください。

・更新ファイル名 : Atape. 14. 0. 8. 0. bin

(2) 入手した更新ファイルを、システム装置の任意のディレクトリに、ファイル名を変更せずに格納してください。

その後、ファイル名の変更により、拡張子「.bin」を削除してください。

・名前変更後の更新ファイル名 : Atape. 14. 0. 8. 0

本説明では、例として、/etc/Atapeというディレクトリを作成(*1)し、/etc/Atape に更新ファイルを格納したことを前提にします。

(*1) # mkdir△/etc/Atape [Enter]

(3) 更新ファイルのsumが50350であることを確認してください。

```
# sum△/etc/Atape/Atape. 14. 0. 8. 0 [ENTER]
50350 1950 /etc/Atape/Atape. 14. 0. 8. 0
```

ドライバ更新方法について記述します。

```
# lsdev△-Cc△tape
rmt0 Available 03-00-00 Other SAS Tape Drive
```

この場合は、下記コマンドを入力して、標準ドライバの構成を削除してください。
(rmt0 は対象形名の LT0 ドライブのデバイスファイルを示します。LT0 ドライブが複数認識されている場合は、全デバイスファイルに対して、下記コマンドを実行してください。)

(2) 下記のコマンドを入力し、ドライバをインストールしてください。

实行例

```
# installp△-acXd△/etc/Atape/Atape.14.0.8.0△all

+-----+
+               Pre-installation Verification...
+-----+
Verifying selections...done
Verifying requisites...done
Results...

SUCCESES
-----
Filesets listed in this section passed pre-installation verification
and will be installed.
:
:
:
    system reboot.

* * * A T T E N T I O N * * *
System boot image has been updated. You should reboot the
system as soon as possible to properly integrate the changes
and to avoid disruption of current functionality.

installp: bosboot process completed.

+-----+
+               Summaries:
+-----+

Installation Summary
-----
Name                Level          Part          Event          Result
-----
Atape.driver        14.0.8.0      USR           APPLY          SUCCESS

#
```

(3) AIX をリブートします。

```
# shutdown△-Fr [ENTER]
```

8. 更新後の確認

(1) 下記のコマンドを入力し、デバイスが認識されていることを確認してください。

```
# lsdev△-Cc△tape [ENTER]
```

実行例

```
# lsdev△-Cc△tape
rmt0      Available 05-00-00    IBM 3580 Ultrium Tape Drive (SAS)
#
```

(2) 下記のコマンドを入力し、最新のドライバ バージョン “14.0.8.0” となっていることを確認してください。

```
# lspp△-l△|△grep△Atape [ENTER]
```

実行例

```
# lspp△-l△|△grep△Atape
Atape.driver          14.0.8.0  COMMITTED  IBM AIX Enhanced Tape and
#
```

(3) 下記のコマンドを入力し、ドライバ更新ファイルを削除してください。
(下記の例では、/etc/Atapeというディレクトリにコピーしたファイルを削除しています。)

```
# rm△/etc/Atape/Atape.14.0.8.0 [ENTER]
```

(4) 6. ドライバ更新の準備の(2)でディレクトリを作成した場合は、下記のコマンドを入力し、新設したディレクトリを削除してください。
(下記の例では、/etc/Atapeというディレクトリを削除しています。)

```
# rmdir△/etc/Atape [ENTER]
```

実行例

```
# rmdir△/etc/Atape
#
```

株式会社 マネージド&プラットフォームサービス事業部 2025 年 7 月

© 2025 Hitachi, Ltd. All rights reserved.